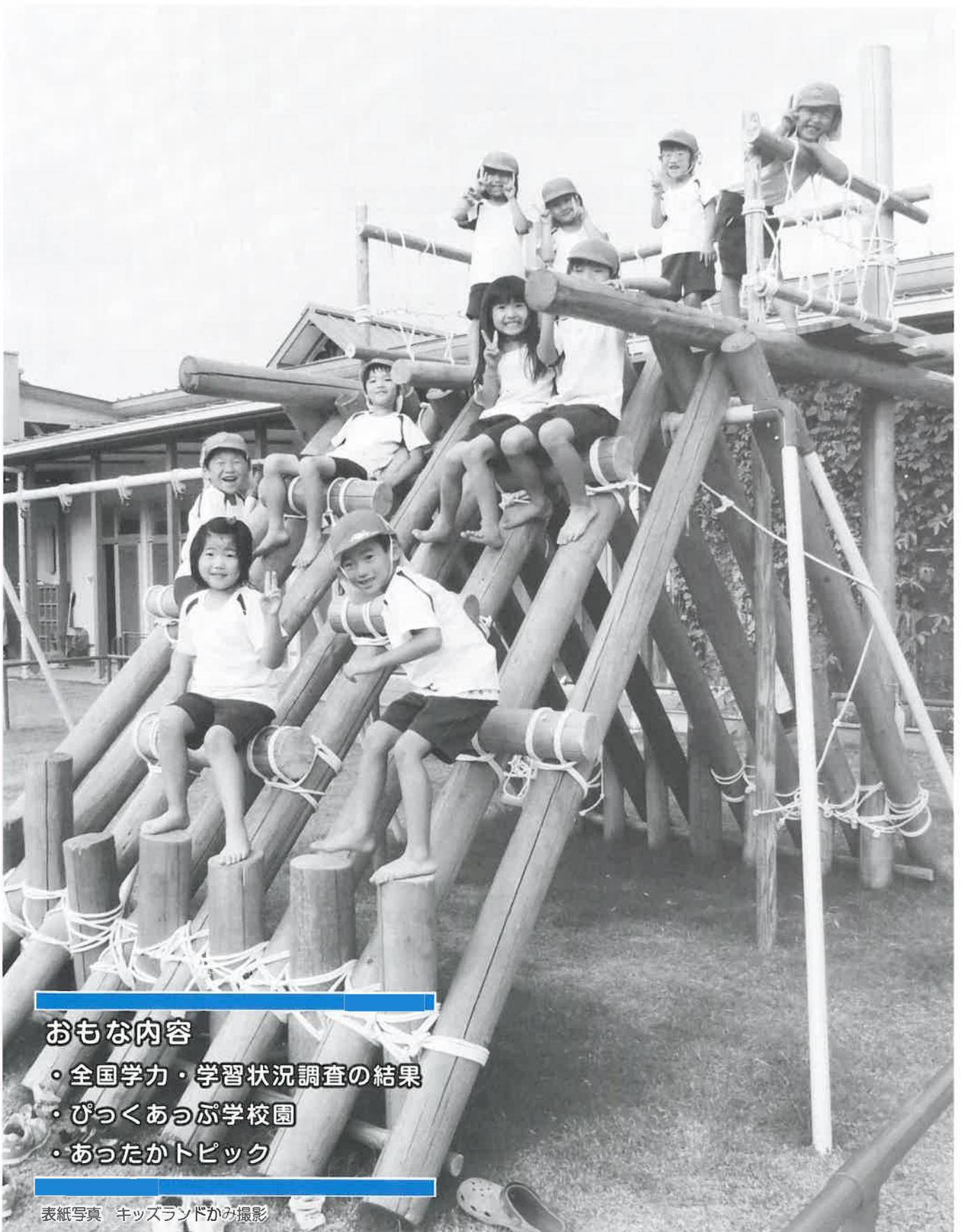




多可 子育てタイムズ

2013.11.1
平成25年 26号

発行：多可町教育委員会
〒679-1134 多可郡多可町中区茂利20
☎ 0795-32-2385
E-mail kodomo@town.taka.lg.jp



おもな内容

- ・全国学力・学習状況調査の結果
- ・ぴっくあっぷ学校園
- ・あったかトピック

表紙写真 キッズランドかみ撮影

全国学力・学習状況調査の結果

本年4月24日に、小学校6年生と中学校3年生を対象として実施された、平成25年度全国学力・学習状況調査結果に関して、多可町の概要を報告いたします。

平成25年度全国学力・学習状況調査の結果（表I）

| | | 国語 | | 算数・数学 | |
|----|-----|---------|--------|---------|--------|
| | | 知識A | 活用B | 知識A | 活用B |
| | | 平均正答数 | 平均正答数 | 平均正答数 | 平均正答数 |
| 小6 | 多可町 | 10.5/18 | 4.4/10 | 14.6/19 | 7.0/13 |
| | 兵庫県 | 11.4/18 | 5.0/10 | 14.7/19 | 7.7/13 |
| | 全国 | 11.3/18 | 4.9/10 | 14.7/19 | 7.6/13 |
| 中3 | 多可町 | 24.9/32 | 6.2/9 | 24.4/36 | 7.4/16 |
| | 兵庫県 | 24.6/32 | 6.0/9 | 23.7/36 | 7.0/16 |
| | 全国 | 24.4/32 | 6.1/9 | 22.9/36 | 6.6/16 |

（凡例:10.5/18 10.5は平均正答数、18は問題数を表しています）

多可町の平成25年度全国学力・学習状況調査の結果

| | | |
|---------|-------|---------------------|
| ○小学校国語： | 「知識A」 | 全国の平均正答数を下回っている。 |
| | 「活用B」 | 全国の平均正答数をやや下回っている。 |
| ○小学校算数： | 「知識A」 | 全国との差は見られない。 |
| | 「活用B」 | 全国の平均正答数をやや下回っている。 |
| ○中学校国語： | 「知識A」 | 全国の平均正答数をやや上回っている。 |
| | 「活用B」 | 全国との差は見られない。 |
| ○中学校算数： | 「知識A」 | 全国の平均正答数を大きく上回っている。 |
| | 「活用B」 | 全国の平均正答数を上回っている。 |

明らかにになった成果と課題

◇は成果、◆は課題

【小学校 国語】

- ◇ことわざの意味理解については、大半の児童ができています。
- ◇漢字の読みについては、大半の児童ができています。
- ◆目的に応じて資料を読み、全体から分かることを書くことに課題がある。
- ◆目的や意図に並び、必要な内容を適切に引用したり複数の内容を関係づけたりしながら、自分の考えを書くことについて課題がある。

【小学校 算数】

- ◇測定目的に応じて、計器を選択することについては大半の児童ができています。
- ◆ものの位置の表し方を理解し、特定することについては、大半の児童ができています。
- ◆示された3つの処理の仕方から、最も合理的な処理の仕方を選択し、その理由を記述すること

とに課題がある。

- ◆二つの数量の関係が比例の関係でないことを記述すること、特に根拠となる数値を示して記述することに課題がある。

【中学校 国語】

- ◇文脈の中における語句の意味を理解することは、大半の生徒ができています。
- ◇漢字の楷書と行書との違いを理解して楷書を書くことは、大半の生徒ができています。
- ◆文の接続に注意し、伝えたい事柄を明確にして書くことに課題がある。

【中学校 数学】

- ◇具体的な事象における数量の関係を捉え、連立二次元一次方程式を作ることについては、大半の生徒ができています。
- ◇見取図、投影図から空間図形を読み取ることについては、大半の生徒ができています。
- ◆数量の関係を文字式で表すことや多角形の外角の意味を理解することに課題がある。
- ◆資料の傾向を的確に捉え、事柄の特徴を数学的に説明することに課題がある。

【生活習慣と学力】

平日（月～金曜日）の1日あたりのテレビやビデオ・DVDの視聴時間やテレビゲームをする時間は、2時間以内が望ましいとされています。本町の小学生は全国と比べて長く、中学生は短い状況にあります。

テレビやゲームに向き合う時間が短いほど、正答率が高い傾向が見られます。（表Ⅱ）

テレビ等を見る時間（表Ⅱ）（上段：小学校、下段：中学校）

| 選択肢 | ① | ② | ③ | ④ | ⑤ | ⑥ |
|--------|------|------|------|------|------|-----|
| 多可町（小） | 24.8 | 19.3 | 21.7 | 24.4 | 9.1 | 0.7 |
| （中） | 5.1 | 10.5 | 25.7 | 30.0 | 21.9 | 6.3 |
| 兵庫県（小） | 21.3 | 18.4 | 23.1 | 22.6 | 12.4 | 1.9 |
| （中） | 14.2 | 15.5 | 25.8 | 27.9 | 14.7 | 1.9 |
| 全国（小） | 20.0 | 18.6 | 23.9 | 23.5 | 12.3 | 1.6 |
| （中） | 14.0 | 15.7 | 25.8 | 27.6 | 15.0 | 1.8 |

- ① 4時間以上 ② 3時間以上、4時間より少ない
 ③ 2時間以上、3時間より少ない ④ 1時間以上、2時間より少ない
 ⑤ 1時間より少ない ⑥ 全く見ない

【学習習慣と学力】

「学校の授業時間以外に平日、1日あたりどれくらいの時間勉強をしますか。」を示す結果では、小学生は1時間以上、中学生は2時間以上必要と考えられています。しかし、全国と比べると、本町の児童生徒の学習時間はやや少ない傾向にあります。

「家で復習をしていますか。」の調査結果では、家で復習をしている児童生徒ほど正答率が高い傾向が見られます。（表Ⅲ）

学習時間（表Ⅲ）（上段：小学校、下段：中学校）

| 選択肢 | ① | ② | ③ | ④ | ⑤ | ⑥ |
|--------|------|------|------|------|-----|-----|
| 多可町（小） | 4.7 | 11.8 | 42.1 | 29.1 | 9.8 | 2.4 |
| （中） | 2.5 | 28.3 | 46.4 | 15.2 | 6.3 | 1.3 |
| 兵庫県（小） | 16.1 | 18.3 | 30.2 | 22.6 | 9.1 | 3.5 |
| （中） | 10.0 | 27.3 | 30.6 | 15.6 | 9.7 | 6.6 |
| 全国（小） | 11.5 | 15.6 | 36.1 | 24.5 | 9.0 | 3.2 |
| （中） | 10.5 | 26.0 | 32.1 | 16.6 | 8.8 | 5.9 |

- ① 3時間以上 ② 2時間以上、3時間より少ない
 ③ 1時間以上、2時間より少ない ④ 30分以上、1時間より少ない
 ⑤ 30分より少ない ⑥ 全くしない

【読書活動と学力】

「家や図書館で、平日、1日あたりどれくらいの時間、読書を読みますか。」を示す結果では、1時間以上読書する児童生徒は、ほぼ全国平均といえます。

読書を1時間以上する児童生徒ほど正答率が高くなっています。（表Ⅳ）



読書の時間（表Ⅳ）（上段：小学校、下段：中学校）

| 選択肢 | ① | ② | ③ | ④ | ⑤ | ⑥ |
|--------|-----|------|------|------|------|------|
| 多可町（小） | 2.4 | 13.8 | 17.3 | 27.2 | 18.5 | 20.8 |
| （中） | 3.8 | 9.7 | 17.7 | 33.3 | 11.4 | 24.1 |
| 兵庫県（小） | 6.3 | 9.8 | 18.3 | 25.5 | 17.1 | 22.8 |
| （中） | 5.2 | 7.6 | 13.5 | 20.9 | 12.8 | 39.8 |
| 全国（小） | 6.1 | 10.3 | 20.2 | 26.3 | 16.2 | 20.8 |
| （中） | 5.6 | 8.7 | 15.2 | 21.9 | 12.6 | 36.0 |

- ① 2時間以上 ② 1時間以上、2時間より少ない
 ③ 30分以上、1時間より少ない ④ 10分以上、30分より少ない
 ⑤ 10分より少ない ⑥ 全くしない

【学校の授業と学力】

「国語や算数・数学の授業で自分の考えを書くとき、考えの理由が分かるように気をつけて書いていますか。」を示す結果では、考えの理由が分かるように気をつけて書いて書いている児童生徒ほど、正答率が高くなっています。また、「授業の中で、自分の考えを発表していますか。」を示す結果では、発表している児童生徒ほど正答率が高い傾向にあります。

【改善への取り組み】

調査の結果については、多可町全国学力・学習状況調査結果分析委員会を開催し、どの問題ができていないのかなどを詳しく調べ、課題をしっかりと把握し今後の指導に役立てていきます。

また、今年度、多可町教育委員会では家庭学習の手引きを作成することとしており、家庭学習の大切さも盛り込み、啓発していきたいと考えています。



ぷ学校園



中町幼稚園

〜藍染めのTシャツで運動会〜

中町幼稚園では、三年前から自分たちで藍染めをしたTシャツを着て、運動会をしています。一学期にパンジーやペチュニアなどの花がらを使って色水遊びを楽しんでいた子どもたち。二学期には朝顔の花がらを使って遊ぶようになりました。

身近な物で遊んで、試して、そして生活の中に取り込んでいくことで、子どもたちの遊びが本当にいきたものになると思います。そこで、この色水遊びを園生活の中に取り入れたいと考え、染め物をする計画を立てました。



七月の親子のついでで、白いTシャツに、割り箸と輪ゴムを使って、藍染めをするための模様作りをしていただきました。Tシャツをたたんで割り箸をはさんだり、とどころ摘んで輪ゴムをくるくる巻いたりしました。

園内の畑で育った藍の葉を収穫し、保育ボランティアの方々も教えてもらったり、手伝ってもらったりしながら、作業を進めていきました。子どもたちの仕事は、①藍の葉っぱをちぎる。②ミキサーに水と葉っぱを入れる。③染めたTシャツを水洗いする。④割り箸と輪ゴムをはずす。など、一生懸命に取り組んでいました。



最初は緑色に染まるのですが、空気に触れさせていくと藍色に変わっていきます。色の変化にびっくりしたり、染まった星の形や模様に喜んだり、不思議で楽しい体験ができました。

運動会では、世界で一枚だけの藍染めのTシャツを着て、元気いっぱい、五十一人の笑顔がきらきらと輝いていました。



キッズランドかみ

〜遊びから育つもの〜

0〜2才児では、日々の中に手作り玩具を多く取り入れ遊びが充実するように努めています。手作り玩具は一つ一つ温もりがあり、子どもの精神発達や情緒を育てるためにもとても大切なものだと言われています。単純な作りで、簡単な遊びだからこそ夢中になれ、また自分がその玩具を使い遊ぶ事で愛着もわいてきます。子どもの発達に合った必要な物を提供できるようにと心掛けています。



お家作ろうかな〜?

ぼつとん落とし上手に出来るよ!

ログハウスが完成してから、子どもたちのお気に入りの遊び場になっています。そして第2弾！地元産の木材を生かした遊具を作りたいという思いから、保護者の方にボランティアをお願いしたところ有志の方が集まってくださり、指導を受けながら職員も一緒にアスレチックを制作しています。子どもたちも、木の皮を剥がしたりみがいったり参加できる所は参加して一緒に目標に向かって進んでいます。木が組みあがり形になっていくアスレチックをわくわくしながら見て「げんきつこタイム」で身体いっぱい使って遊べる日が来るのを待ち望んでいます。自然の物に触れながら、心豊かな子どもに育てたいと願っています。





中町北小学校



は、年によっては軽トラに10台分以上にたまりません。また、校地だけでなく、通学路の草刈りなども行っています。

○奉仕作業
夏季休業中にPTA役員と職員、五・六年の児童とその保護者で奉仕作業を行っています。本校は校舎や運動場周辺に樹木が多く、剪定や除草で出たゴミは、年によっては軽トラに10台分以上にたまりません。また、校地だけでなく、通学路の草刈りなども行っています。

育てよう 心豊かな 中北っ子 中北小PTAの活動

中町北小学校PTAは「育てよう心豊かな中北っ子」のスローガンのもと、親と先生が連携して、子どもたちの教育環境改善を目指して活動しています。

中北小PTAは、各地区の理事が中心の企画運営委員会と、「ふれあい活動部」「研修部」「安全対策部」「報道部」の四つの部、そして学級委員が役員となっています。いろいろな行事に取り組んでいます。その一端を紹介します。

○校内マラソン大会
12月の校内マラソン大会では、うどんの炊き出しを行っていただきます。マラソンをがんばった子どもたちとうどんをすすると、心まで温かくなります。



○同窓会・盆踊り

本校の同窓会は毎年お盆に総会を開き、その余興として盆踊りを実施しています。PTAは福引きや模擬店等で参加して行事を盛り上げています。

その他にも、親子ふれあい活動や会員研修などを実施して、保護者同士の絆づくりにも意欲的に取り組んでいます。



同窓会での模擬店



昨年度の会員研修

読書で育てよう松井っ子

テレビ、DVD、インターネットなどの様々な情報メディアの発達や子ども達の生活環境の変化等により、子ども達の「読書離れ」が指摘されています。



文部科学省は、「子どもの読書活動推進ホームページ」を立ち上げ、兵庫県でも、学校図書館の活用、一斉読書の実施、辞書・新聞の活用等により知識を広く思考を深める読書活動の充実を図っているところだ。多可町においても、子ども読書推進計画を策定し、読書習慣の形成を図っており、これらを踏まえ、本校でも、「ことばの力」の育成と併せて読書活動の推進に以下の取組を行っています。

- ①「読書貯金通帳」による百冊マラソン
- ②毎朝の一斉読書
- ③ブックママによる図書室の環境整備と読み聞かせ
- ④家庭学習における読書の推奨
- ⑤多可町図書館の見学や団体貸出の活用

一学期の読書マラソンでは、40冊読破を目指しました。結果は、左の表です。達成者は93人で全校生43%。高学年では一冊の頁数が多いため達成者は多くありませんでしたが、全員熱心に取り組めました。一学期最後の日に、その頑張りを表彰しました。今後も、図書館の利用についてのルール、マナーの徹底と併せて、いっそうの読書活動の充実を図っていききたいと考えています。



1学期読書マラソン目標達成状況 目標は1学期に40冊以上読む

| 学年 | 児童(人) | 目標達成の | |
|-----|-------|-------|--------|
| | | 児童(人) | 達成率(%) |
| 1年生 | 28 | 22 | 78.6 |
| 2年生 | 28 | 14 | 50.0 |
| 3年生 | 47 | 30 | 63.8 |
| 4年生 | 31 | 14 | 45.2 |
| 5年生 | 41 | 10 | 24.4 |
| 6年生 | 42 | 3 | 7.1 |
| 全校 | 217 | 93 | 42.9 |

松井小学校

ぷ学校園



八千代南小学校

ピンク イエロー 三色対抗



今年も秋の運動会が盛大に行われました。子どもたちは練習の成果を見てもらおうと、精一杯の演技をしました。保護者や地域の方もたくさん見に来られ、演技に参加されたり応援をいただいたりしました。

八千代南小学校の運動会では「三色対抗」が名物になっています。以前は、校区内の地区を3つのグループに分けて対抗戦をしていましたが、今は地区は関係なく、縦割りの三色グループ（ピンクチーム・イエローチーム・グリーンチーム）で競い合うようになってきました。縦割りグループの年長で



運動会

ある6年生がリーダーとなつてみんなをまとめます。夏休み前には6年生が各色ごとに分かれて秋の運動会の「応援合戦」の振り付けを考え、練習をして全校生に教えられるように仕上げます。運動会の対抗種目の中でも、一番重要な種目がこの応援合戦ですから、子どもたちも力が入ります。

運動会では、この三色対抗応援合戦の他に、綱引きや玉入れ、リレーなどで得点を競います。どのチームも優勝を目指して頑張りました。今年はピンクチームが競り勝ち、優勝しました。

子どもたちの刺激を受けてか、今年の運動会からは保護者の競技も地区対抗から三色対抗に変わりました。テントも地区別ではなく、色別に分かれました。

子どもと同じ色のチームに所属し、親子一体となり、優勝に向けて演技に、応援にと頑張っていたできました。



八千代北小学校

これぞ八千北鼓笛



夏休みから、猛暑の中を頑張つて練習してきた「八千北鼓笛」。「運動会」、「防火の集い」、そして最後の演奏となった「地域ふれあい活動」で、全校児童が一つになった素晴らしいパフォーマンスを見せてくれました。

1・2年生が演じる元気一杯のフープ隊は、見ていて心が和みます。しかし、よく見ると、「間違えないように」と、その表情は真剣そのものでした。3・4年生の笛隊は、曲の主旋律をしっかりと引っぱり、同じ曲を何度もくり返し練習してきた成果を十分に発揮してくれました。指揮者一点をじっと見つめ、演奏前から緊張感に溢れていた5・6年生の鼓隊は、最後の最後までその緊張感を持続したまま、力強く堂々とした演奏を披露することができました。「八千北っ子」は頑張っています。



「ICTを使った授業」～楽しく真面目に～



本校では、昨年度から「ICTを使った授業」に取り組み始め、全教師が積極的にコンピュータや電子黒板等のICTを授業に取り入れるよう努力しています。そんな中、ときおり面白い光景が授業中見られるようになりました。ある教師が機器操作に少々戸惑っていたとき、「先生、こうすればいいんじゃないですか。」と、一人の児童がいつも簡単に電子黒板の操作をやつてのけたのです。その後においても、児童がICTに慣れる早さに驚かされること何度もありました。ICTが機器の活用が学力の向上につながることは、すでに調査研究により報告されていますが、今後、児童自らがICT機器を操作する機会を増やしなが、楽しく真面目に学力アップしていきけるよう、この取組をさらに発展させていきたいと考えています。





びっくあつ

力揃奮闘

友と共に

中町中学校第六六回体育祭が九月一四日におこなわれました。例年以上の暑さにもかかわらず、夏休み中から生徒リーダーが、練習計画を練り、担当教師と相談し合い、練習開始から先頭に立ち、「力を合わせ、最後までやりぬく体育祭」を



目指して意欲的に取り組み実践してくれました。

当日は、龍神太鼓の勇壮な演奏から始まり、一条乱れぬ入場行進。学年演技、PTAの郷対抗綱引き、全女子によるマ스ゲーム、全男子による組運動と続き最後は、



全校生による記念撮影で幕を閉じました。盛りだくさんの内容でしたが本場に時終わったあとの生徒のキラキラ

中町中学校

好きです 中町中



とした眼差し、やりきった満足感に溢れる笑顔がとても印象的でした。生徒宣誓での「ご観覧の皆様が生徒全員に金メ

ダルをあげたいと思っ頂けるようなすばらしい演技をすることを誓います。」の言葉どおりになった体育祭でした。この体育祭の取り組みを見て、感じたことを来年度以降も一二年生が引き継いでいってくれることを実感した体育祭でした。



タイ王国との国際交流

あなたもタイ王国を訪問してみませんか？



タイ王国訪問の様子

●タイとの国際交流とは？

多可高校では、タイ王国との国際交流を実施しています。今年で6年目となります。これは、多可高校がセンター校となつて、小野高・星陵高・北条高・姫路飾西高、そして多可町内の中学校と一緒にを行っています。異文化理解を深め、国際的な視野をもつことのできる生徒の育成を目標としています。

●七月にタイ王国訪問

今年、多可高校からの五名に加え、他の高校から十名、そして中町中から一名がタイ王国を十日間の日程で訪問しました。タイでは、大半をホームステイし、観光や学校訪問などを行います。

●十一月にはタイ王国から受入として、十日間の日程で、タイから高校生が来日します。原則としてタイに行った生徒の家

庭でお世話してもらいます。生徒とともに、各学校に登校し、一緒に日本の高校生活を体験してもらいます。

●多可町での活動

タイの生徒が来日中、多可町役場への表敬訪問や、大阪や京都での日本文化の研修、杉原紙体験や多可町の文化財の見学など、多可町を知ってもらう学習を行います。加えて、今年度から文化交流フォーラムを開き、タイ王国についての理解を深めるための行事も計画しています。

●この交流のメリット

タイ王国との文化交流や高校生との交流など有意義な体験ができます。また、タイ王国への派遣にかかる自己負担は、タイへの往復飛行機料金とお小遣い程度。十一月の受入では、ホームステイの受入をしなければなりません。かなり安価で国際交流ができるのです。

●この交流に参加するには？

毎年四月に学校を通じて案内を行います。中学生も多可町内の中学校から参加できます。来年は、是非あなたもこのタイ王国との国際文化交流に参加しませんか。



タイ王国受入の様子

多可高等学校

中南小・中北小の空き教室を 学童保育施設に活用



学童保育の目的・役割

学童保育は、保護者が就労と子育てを両立できるような支援するための施設です。

また、学童保育は、家庭に代わる毎日の生活の場ですので、子どもたちに安全で安心な生活を保障することが基本的な役割です。「安全に生活する力を身につける」「学習習慣を身につけ、考える力を育む」「異年齢交流を通して、豊かな人間性を育む」ことを目指しています。

移転の経緯

これまで両小学校で学童保育に利用してきた施設は、ともに老朽化して耐震性に不安があり、移転が急務

でした。そこで、空き教室を活用し、学童保育施設に改修することになりました。

新施設について

中南にここにクラブ

【場所】南校舎1階及び2階

【教室数】2教室

中北にここにクラブ

【場所】北校舎1階

【教室数】2教室



よりよい学童保育を

教育委員会では子どもたちが毎日元気に通い、安全かつ安心して生活するために、月1回主任指導員の研修を実施しながら、今後とも学童保育事業を充実していきたいと考えています。

図書館へ行こう！

多可町図書館は今年十周年を迎えます。蔵書は全館で14万冊あり、中区糺屋の図書館、加美区、八千代区の各分室が連携して運営しています。本を借りるには図書館カードが必要で、多可町に在住、在勤の方はどなたでも作れます。図書は、一人10冊まで2週間借りることができます。

十周年記念イベントを開催!!

第一弾

映画「じんじん」上映会
12月23日(祝) ①午前10時
②午後1時30分

於・ベルデイーホール
「絵本の里」北海道剣淵町を舞台に繰り広げられる親子の絆を描いた映画を上映します。物語の展開に心がじんじんします。子育て世代から、孫育て世代の方まで楽しめる映画です。前売・大人1,000円(当日大人1,500円、高校生以下800円)

第二弾

玉岡かおる講演会

1月26日(日) 午後1時30分
於・図書館(稲荷コミセン)
テレビのコメンテーターやラジオの番組でお馴染みの作家玉岡かおるさんの講演会を開催します。

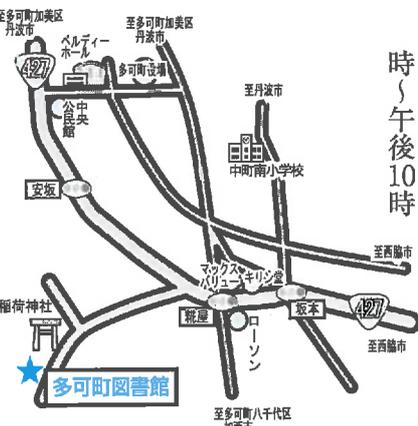
玉岡さんは、三木市の出身で、平成25年より兵庫県教育委員として、教育行政にも参画しておられます。郷土愛にあふれた活動を展開されている玉岡さんの講演です、ご期待ください。入場は無料です。

図書館は、暮らしに役立つ図書館として小説から実用書まで、幅広く取り揃えています。ぜひ、一度お立ち寄りください。

図書館・休館日 月曜・火曜・祝日(第3日曜の週は月曜のみ休館) 開館 午前10時～午後6時
加美・八千代分室・休館日 年末年始のみ 開館 午前9時～午後10時



企画・主演:大地康雄
制作:中井文彦 村田雄浩



※ご意見・ご感想をお寄せ下さい

【お問い合わせ先】 多可町教育委員会 とも未来課 TEL:0795-32-2385 FAX:0795-32-4142 E-mail kodomo@town.taka.lg.jp